

# 01 施工に必要な工具・清掃準備をする

## 施工に必要な工具を揃える

※下地調整作業が必要な場合の工具は除きます

### 〈OAフロア 施工用〉

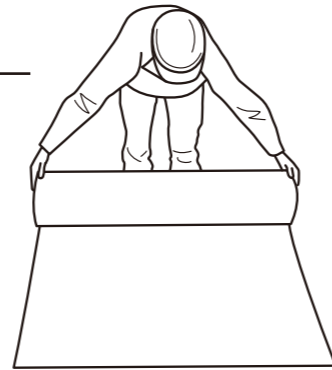
- 墨壺、巻尺、メジャースケール、チョーク、マジックなど
- プラスチック、塩ビ切断用のこぎり、電動丸ノコ、コンターマシンなど

### 〈框 施工用〉

- 金ノコ、スライド丸ノコ、切断機など
- 充電ドライバーなど

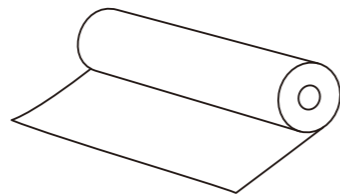
## 床面清掃・下地調整を行う

掃除機で砂やホコリ等を取り除き、モルタルや突起物等、余分な突起となる物も取り除きます。床面下地はビニル床タイルが施工できる程度に調整します。



# 02 クッションシートを敷く

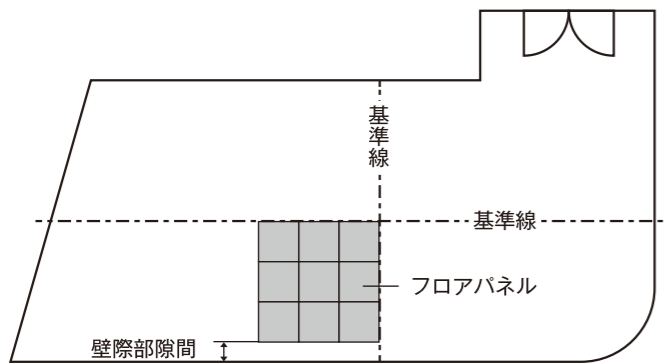
クッションシートを敷き込みます。シート同士が重ならないように敷き込みます。(隙間は5mm以下となるようにご注意ください)



# 03 敷き込み

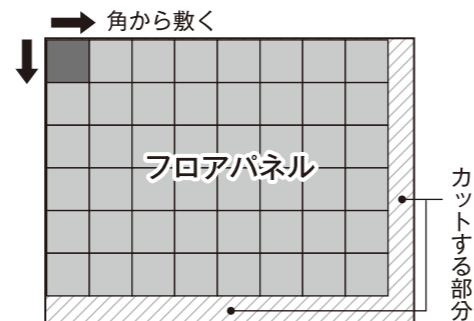
## 直角面の壁面がない場合の墨出作業

(直角の壁面がある場合は墨出せず右項へ)  
直角面の壁面がない場合は墨出作業を行います。施工対象の内寸を測り、センター振り分けした際に壁面端部の切り込み幅の確認。パネルカットが100mm以下にならないように基準線を墨出します。



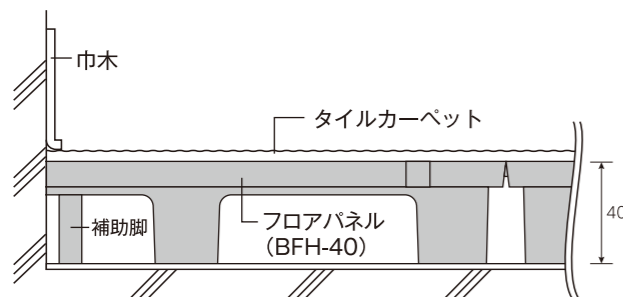
## フロアパネル本体を敷き込み

直角の壁面がある場合は、基準線の代わりとして壁面から敷き並べます。直角壁面がない場合は、別途墨出した基準線(前項)よりフロアパネル本体の目地を合わせながら敷き並べます。**BFHシリーズはクリアランスを取る必要はありませんので、軽く当てて敷き並べます。\***



# 04 壁際部の敷設

## 壁際部の処理を行う



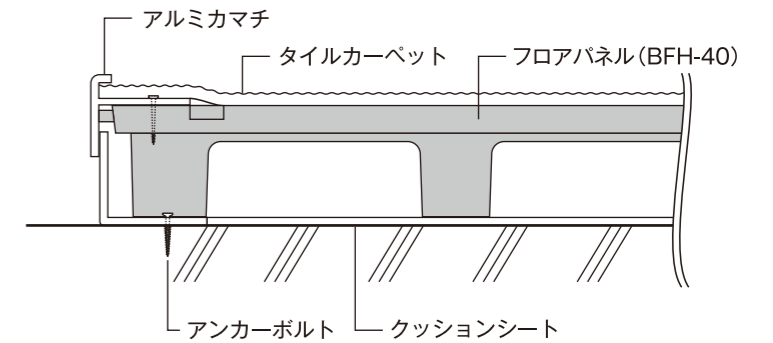
1. ボーダー部分の切り込み幅に合わせてフロアパネル本体をプラスチック・塩ビ切断用ノコギリ、電動丸ノコ、コンターマシン等でカットします。必要に応じて補助脚をフロアパネル本体の裏側リブに取り付けます。
2. 補助脚はカットした本体パネル1枚に対して2~3個が目安となります。隙間が少ない場合は、別途充填材料、糊付きのバックアップ材、クッションゴム等を使用します。直角の壁面がある場合は、基準線の代わりとして壁面から敷き並べます。
3. 直角壁面がない場合は、別途墨出した基準線(前項)よりフロアパネル本体の目地を合わせながら敷き並べます。**BFHシリーズはクリアランスを取る必要はありませんので、軽く当てて敷き並べます。\***

※BFシリーズは熱膨張によるパネルのせり上がりを防止するために、伸縮の余裕を持って施工してください。 **ウラ面へつづく**

# 05 框の取付け

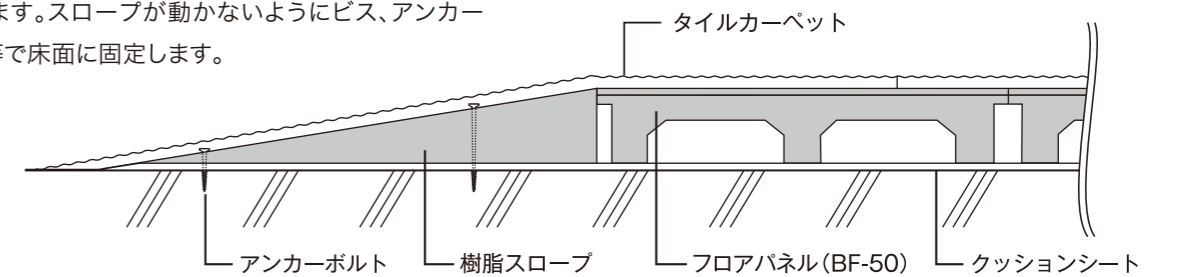
## アルミ框の取付けを行う

見切り材が動かないようにビス、アンカーボルト等で床面に固定します。



# 06 スロープの取付け

台車通路等には樹脂スロープまたは、アルミスロープを取付けます。スロープが動かないようにビス、アンカーボルト等で床面に固定します。



# 07 収まり図 (参考)

